

弊社製品ご検討時における留意事項

製品概要について

弊社全製品群は、数値制御式サーボモータを組み込んだ材料供給機器であり、サーボモータ及びその制御上における製品特性をご理解いただき、有効にご使用いただきたく下記の通り申し上げます。

| | |
|--------|---|
| 制 御 器 | <p>弊社全製品に設置されている制御器は、弊社独自の設計製作回路のため、原則、他社での修理及び改造はできません。制御器操作パネル表記は、英数字及び記号となっています。</p> |
| | <p>●電源・電圧について</p> <p>瞬間に発生する高電圧には、ある程度の許容範囲はありますが、許容範囲を超える過電流・過電圧には対応できません。</p> <p>設置先での電力事情及び落雷等による気象条件に付きましては、弊社責任範囲外とさせていただきます。</p> |
| | <p>●経時劣化について</p> <p>制御器内部回路部品の多くは、半恒久的の寿命を持ちますが、コンデンサ及びパワートランジスタと、その類似品については経時劣化による故障があります。</p> |
| サーボモータ | <p>サーボモータは定格容量による仕事だけでなく、モータそのものへの負荷によって定格以上の仕事をしています。</p> |
| | <p>●停止時</p> <p>モータへの電源供給がされている場合サーボモータの性質上、モータ停止時であっても負荷を感知し、モータ停止位置を保持する能力を持ちます。</p> <p>従って、材料搬送停止時であっても連続する過負荷状態(材料加工時のリリースタイミング設定不良、過量の突き当てによる送り長さ設定、等)により制御器のエラー及びモータ故障に関連することをご理解ください。</p> |
| | <p>●運転時及び送り終了角度について</p> <p>送り開始角度は設定することが可能ですが、送り終了角度の設定はできません。</p> <p>サーボモータは、運転時においても負荷を感知し負荷に合わせ定格以上の動力を発揮し、仕事をを行います。またその変化する負荷に対応し、制定位を予め決められた時間内で補正し位置決めを行うため、送り終了角度は毎回異なるとご理解ください。</p> |

■設置先設備について

サーボモータは機能上電源回路に高調波成分を含んでいるため、AMラジオ等に電波障害を与えることがあります。また、インバータ制御機器と同様に漏電量も多く、設置される工場内にインバータ対応可能な漏電ブレーカの設置が必要になる場合があります。

■材料搬送能力について

製品カタログ及び仕様書には、機種ごとの材料搬送能力を目安として記載していますが、搬送材料の仕様、プレス加工設備(金型を含め)の諸条件によって、適応しない場合があることを予めご了承くださいませようお願い申し上げます。

■製品お問い合わせ先

ダイマック株式会社

〒459-8001 名古屋市緑区大高町字寅新田130-1

TEL(052)622-0811 FAX(052)622-0821

<http://www.dimac.co.jp>

機種別製品概要



型式 RF-A RF06A、15A、25A、20A、30A、50A

汎用プレス及びサーボプレス対応ロールフィーダ

- 材料搬送方法：回転型サーボモータを使用
- リリース方法：エアーシリンダ方式
- プレス同期信号2個とエアーが必要になります。
- モータ熱量異常検知(RF06Aのみ)

留意点

搬送材料サイズの目安だけでなく、加工ラインの長さ・プレス加工時のフィーダへの負荷を考慮してください。リリース方式にエアーを使用しているため、信号に対して動作時間分タイムラグがあります。機種毎に動作時間の遅れは異なるため仕様書にて、ご確認願います。



型式 TRF TRF202、TRF302

汎用プレス及びサーボプレス対応ロールフィーダ

- 定尺材送りとコイル材送りが可能
- 材料搬送方法：回転型サーボモータを使用
- リリース方法：エアーシリンダ方式
- プレス同期信号2個とエアーが必要になります。

留意点

リリース方式にエアーを使用しているため、信号に対して動作時間分タイムラグがあります。ご使用定尺材が設置した左右のロールへ充分届く長さか、ご確認願います。



型式 HS-B HS75B、HS130B、HS250B

高速プレス対応ロールフィーダ

- 材料搬送方法：回転型サーボモータを使用
- 材料加圧及びリリース方法：電磁石方式
- エアーは必要としません。

留意点

サーボプレス対応不可。設置プレスには、HS専用回転センサの設置が必要になります。



型式 GL GL60

中速プレス対応グリップフィーダ

- 材料搬送方法：リニアサーボモータを使用
- 材料加圧及びリリース方法：電磁石方式
- エアーは必要としません。

留意点

サーボプレス対応不可。設置プレスには、GL専用回転センサの設置が必要になります。



型式 GF GF80

汎用プレス及びサーボプレス対応グリップフィーダ

- 材料搬送方法：リニアサーボモータを使用
- 材料加圧及びリリース方法：電磁石方式
- エアーは必要としません。

留意点

プレス同期信号が2個必要になります。プレス追従回転数300spm